

第2回放送番組審議会 議事録

期日 平成29年3月14日（火）

時間 午後1時30分～午後3時00分

場所 櫛引公民館 講座室

<出席者>

委員：後藤誠、難波正喜、木村英俊、渡部巖、清和ふみ子、菅原勝、齋藤智子、
佐藤芳弥（8名） ※欠席：菅原和則、難波恵美（2名）

事務局：櫛引庁舎 榊原支所長、佐藤総務企画課長、遠藤総務地域振興専門員、
大宮総務地域振興専門員

朝日庁舎 工藤総務企画課長、佐藤総務地域振興主査、難波専門員

指定管理者 株式会社渡会電気土木 ケーブルテレビ課丸山課長、
金内総務管理係長、加藤放送業務係長

1. 開会 櫛引庁舎総務企画課長

櫛引庁舎総務企画課長

本日の審議会は委員総数10名のうち8名の出席があり、鶴岡市ケーブルテレビジョン設置及び管理条例第11条第3項で定めている、総数の半数以上の出席要件を満たしていることにより審議会が成立する旨を報告。

2. あいさつ

会長 挨拶

みなさん、こんにちは。年度末で大変お忙しい中、また春作業等の準備で忙しい中、番組審議会にご出席賜りまして誠にありがとうございます。

春は三寒四温とよく言いますが、その名のと通りの天候が続いていますが、春は着実に近づいていると感じております。

番組審議会は年2回の開催で本日が2回目となりますが、今回は、広告放送がよいよ来年度の6月に募集開始、7月には放送開始の予定ということでありまして、資料を見ると番組製作本数もかなり多く、スタッフのご苦勞を感じているところであります。

地域に密着した放送ということで、委員の皆様からは忌憚のないご意見等を頂戴しまして、より良い番組が製作され、放送されることを望みたいと思いますので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

櫛引庁舎支所長

みなさん、こんにちは。本日は、年度末の何かとご多用のところ、お集まりいただきまして有難ございます。

日頃から、委員の皆様にはケーブルテレビの運営につきまして、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

今年の冬は、平場では割と雪が少なく雪解けが早いようではありますが、山間部の方では結構降りまして、除雪の稼働も去年より多くなって補正予算を専決で措置させていただいたところでもあります。今後、山間部の雪解けによる障害発生等起きないように十分注意してまいります。

さて、本日の審議会では、平成28年度の自主放送番組の実績の報告と、ウィークリーの自主放送番組一部を視聴いただき、委員の皆様の率直なご意見を賜り、番組制作に反映させてまいりたいと存じます。

会長からも話がありましたけども、前回の放送番組審議会で素案を示させていただきましたが、鶴岡市ケーブルテレビジョン指定管理者の自主事業としての「広告放送」につきまして、実施に向けた案を取りまとめましたので、本日も説明申し上げ、ご意見を頂戴したいと存じます。

また番組放送とは直接関係ございませんが、来年度、防災行政無線に連結している音声告知放送システムのパソコン・ソフトウェア更新を予定しており、その予算1000万円を今3月定例議会で審議していただいているところであります。

今後も、安心安全な住民生活の確保とともに、放送の安定供給につとめ、ケーブルテレビジョンを通して地域の身近な情報の交流を図ることで、活力のある地域づくりを進めてまいりますので、よろしくご審議いただきますようお願いいたしまして、一言挨拶とさせていただきます。

3. 協議（議長：会長）

（1）自主放送番組の放送実績及び加入状況について

—指定管理者丸山課長が資料に基づき説明—

委員 加入状況が毎回少しずつ減っていると感じていますが、合併した時点とどの位減っているかわかりますでしょうか。

指定管理者

正式な数は手元にありませんが、最大に加入した時で2990～2995の加入数と把握しています。

委員 朝日の加入事業所数が-3となっていますが、視聴を止めたのかその状況はわかりますか。

指定管理者

荒沢トンネル工事終了に伴う業者の引き払いが2つあり、事業所が解約する場合は大体そのような理由となっています。

委員 相対的な加入率はどうなっているか、パーセンテージはわかりますか。

市 住民基本台帳の世帯数から推した加入率は83%、今回、直近の国勢調査の速報値も調べ積算してみましたが、その数字では87%になると把握しています。

(2) 自主放送番組について（視聴）

KCTウィークリーから「ゲームや餅つきで交流を深める 松根地区見守り隊感謝の会【H29.1.28 放送】」、「雪遊びで世代間交流 倉沢スノーランド / 高品質果樹生産に向けて 南庄内柿部会剪定講習会【H29.2.18 放送】」を視聴

会長 雪景色の番組だと周りが明るくて暗く撮れてしまうものだが、明るくよく撮れていると感じました。

委員 松根の話題はアナウンサーのコメントが温かくて非常に良かった。倉沢の番組は視聴者の見たい視点、ダイナミックな感じでいろいろなアングルでよく撮れていたと思います。映像と解説が一致して臨場感がありました。

会長 撮り方でフェイドイン、フェイドアウトやパン、ズームイン・アウトなどは放送の場合、あまり使わないのでしょうか。

指定管理者

限られた時間で多くの参加者を映すとなると、そのような撮り方をすると時間が取られてしまいます。カット編集だとその時間で幾つかのカットを盛り込めます。話題によっては、例えばお雛様を紹介する時などや、特別番組など効果的に惹きつけて伝える場合はそういった技法を使っていますが、今回のウィークリーのようなスピード感のあるような話題の場合はカット編集で、テンポよく展開するよう心がけています。

委員 地域交流は、見守り隊との交流など、地域の良さが伝わってくる内容でした。

委員 限られた時間枠の中で、内容が伝わってきてよくまとまっていました。

委員 子どものたちの歓声をもっと入れた方が、臨場感が出るのでは？

指定管理者

アナウンスコメントとかぶる部分は低く抑えなければなりません、活かすよう心掛けていきます。

会長 テロップも効果的に使われていたと思います。

委員 倉沢の話題はそりのスピード感、子どもたちの生き生きした姿がとても伝わってきました。

会長 公共放送でありますが取材をする上で苦労話とかありますか？

指定管理者

取材に行くと自分を撮らないでくれと言われることがあって、その場合は引いた絵でしか映らないように配慮しています。また女性はあまりアップで撮らないようにしています。

委員 審議会では委員のみなさんの意見を聞けますが、前々から言ってきましたが、視聴者がどのように受け取って感じているか、大きな方向性を決める上でも、アンケートを取ってもらいたいと思います。

(3) 広告放送について

—指定管理者丸山課長が資料に基づき説明—

委員 広告放送の中身について、資料の28ページ、自主放送番組基準にある宗教、政治・経済の取り扱いとの兼ね合いはどうなっていますか？

指定管理者

次第資料の4ページ、広告放送の基準等(1)に示しているとおおり、「鶴岡市ケーブルテレビジョン自主放送基準を遵守するものとする」としていますので、基準に添って照らし合わせて、指定管理者・市で審査して判断することになります。

委員 次第資料4ページに基準、5ページに広告放送開始までの流れとありますが、③審査・決定は、具体的にどのようにされるのかお聞きします。

指定管理者

細かな部分ではこれから検討していくこともありますが、指定管理者で申請書、広告放送の中身を見せていただいて、すべての基準と適合しているか見極めて、市と協議して決定していくことになります。

委員 次第資料3ページの放送回数が1日5回から7回となっているが、1週間単位では何回という決め方があるのかどうかお聞きします。単純に1週間に換算すると35回～49回となり、1.4倍も違ってきますので。

指定管理者

資料の放送回数5回～は、文字情報の枠で広告放送を流した場合、番組編成上、特別番組がある週などに回数が少なくなる曜日があるということを示しています。1週間単位で何回という表示はしませんでした。曜日で少なくなる場合があるということ。その差はつきません。なお、少なくなる場合は、広告主さんと協議し細かなことを決めていきたいと思います。

委員 広告料は決まっています。多く流れる場合と少ない場合がありますので、費用対効果の面からも公平性を保ってほしいと思います。

会長 例えば18才未満だけの子どもグループなどで市の共催も受けずに広告を出したいといったケースは可能でしょうか？

指定管理者

今まで20年間近く番組制作をしてきた中で、子どもたちだけで企画しているイベント等は記憶にありません。今の時代、いろいろなことがあり得るようになってきたと思いますが、年齢的なものは想定していませんでした。内部で検討させていただきますが、どのような団体なのかの審査も必要ですし、市とも相談したいと思います。

櫛引庁舎支所長

次第資料4ページで、広告料金減免の基準も示させてもらったが、料金100%減免なのか一部減免なのかも詰めていかなければならないと思います。

櫛引庁舎総務企画課長

本日の意見も踏まえ、案が取りまとまりましたら市に指定管理者から実施の伺いを立てさせていただきますが、その中で細かなことを聞いていく予定です。どういったところを規制していくか、100%減免とするのか営業を目的にするならどうなのかなど、今少し検討が必要だと思います。ただ基本的には、指定管理者の利用料金制となっており、自主的な管理運営をしていただいているところでもありますので、ぜひ広告放送について取り組んで利益につながるようにしていただきたいと思います。

委員 利用料金制となって渡会電気土木さんからしっかり運営してもらっているわけですが、広告料でさらに充実した経営をしていくということでもよろしいでしょうか。

櫛引庁舎総務企画課長

そのとおりでございまして、より内容を充実していくため、また体制の強化をしていくために利益を上げることは可能でありますし、そのための手法の一つとして広告放送を実施していくと捉えていただいて結構だと思います。

委員 広告依頼をする立場からすると、どのような範囲での広告内容としていいのか、お聞きしたいと思います。

指定管理者

資料にも記載していますが、商店であれば「セールをしますよ」というものでもいいですし、企業であれば従業員募集でもいいです。広告放送を通じて経済効果とか雇用が産まれたりすれば、こちらとしても活用していただいて良かったということになります。

委員 映像の製作費用は別途ということですが、参考までにどれ位になるかは考えていますか？

指定管理者

内容によりますが、撮影等に半日とか1日かかるようであれば、1万5千円～2万円は、撮影だけでもそれ位かかるかなと考えています。

委員 私はこの制度は大変いいと思います。放送地域も限られているわけですが、地域を知る上で、この会社や商店は何しているのか、何を作っているのかよくわからないというものも以外とありますので、広告放送を始めるのはいいことだと思います。料金をいただくのも地域貢献としていいと思います。

会長 広告主の募集範囲は、櫛引・朝日だけですか？日本全国どこからでもいいでしょうか？

指定管理者

それも含めて申請を出していただいて、協議となります。

委員 基本的なところですが、この広告放送の狙いは？ 狙いがあるとそれに沿った効果も検証できると思います。

指定管理者

自主事業として運営面に活用していくほか、ケーブルテレビの有効利用、放送を通しての社会貢献のツールとして活用していただくための一つ手法として考えています。

委員 今まで出された点を、広告放送の趣旨として文面に表すとわかりやすいかなと思います。

(4) その他

委員 一つ目は、よく月山や桜など風景を写している映像が流れますが、関心があるので、どこでどの方向から撮影したものなのかを、字幕で入れてもらおうとありがたいかなと思います。

二つ目は、地域の行事やイベント等の事前告知を流せないでしょうか？

三つ目は、人口は減っているものの世帯数は増えていますので、新たな世帯への加入PRはどうしているのかお聞きします。

指定管理者

たまに視聴者からもそういった問合せがあり、その際には答えています。フィラーと呼ばれる、番組と番組の繋ぎとしての自然や風景などの映像がありますが、時間調整の役割もあるため、テロップを入れると自由な時間で切れなくなってしまう可能性があり難しいのですが、いつ切れてもいいような表示の仕方であれば可能だと思いますので、実施に向けて検討します。

行事の告知は、以前はウィークリーに枠を設けて流していたこともありますが、再放送をしているので終わったイベントが流れてしまったことがあり、止めた経過があります。情報の収集が大変であること、櫛引・朝日のバランスやイベントがかち合ったりするので難しいかなと思います。

引っ越しされてきた方のPRについては、市民福祉課窓口を通して案内してもらうようお願いしています。

委員 フィラーが埋まるほど広告放送が来ればいいなあと思いますし、有効活用になるかなと思います。65歳以上が多くなってきて、耳の遠い方も増え字幕放送がある番組を選んで見ていると聞きます。機器の問題もあろうかと思いますがKCTでは可能でしょうか。

指定管理者

字幕放送は現段階では機器がないためできません。機器を導入するのにいくらかかるかも把握していない状況です。

5. その他

指定管理者

前回審議会で出された意見等について、調べた結果や検討経過を申し上げます。

ケーブルテレビホームページの閲覧件数ですが2月の数字では約 4,000 件でした。閲覧履歴が40日で消えてしまうことから年間の件数は不明ですが、単純計算では48,000件ほどになるかと思います。

番組で話題に上げている場所を画面上に地図として表示してほしいということがありました。今KCTにある機材ではできません。高度なテロップが必要で、NHKや民放でも自社で作成しているところはほとんど無く、外注しているものと思われます。ウィークリーですと最低8本の話題があるので、すべてに地図表記するのか選んでするのかの基準も難しく、外注するとなると費用が多くかかることから、現段階ではできないという判断とさせていただきます。コメントの中で場所がわかるように補っていきたいと考えています。

視聴者アンケート調査については、関係機関と調整中であり、準備中ということで今回は具体的な内容はお示しできませんのでご了承ください。

櫛引庁舎総務企画課長

新たに始める広告放送について、少し歯切れの悪い回答となってしまった点もありますが、本日は広告主向けの募集要項の資料で説明させていただきました。これから実施要項も含めて市と協議を深めまして、ある程度固まった段階で委員の皆様にもお知らせできればと思います。

6. 閉会 櫛引庁舎総務企画課長

以上